



NPO PTPL “ともいき” 便り No.110

平成 28 年 (2016 年) 11 月 7 日発行

■立冬 (りっとう) 11 月 7 日から 11 月 21 日までの節気

まず、本文の前に 11 月 6 日 (日)、事務所を移転しましたが、引っ越しの準備、後片付け等でバタバタし、「ともいき便り」をお送りするのが遅れましたこと、お詫びいたします。(NPO PTPL 事務局)

「立冬」にはいりました。「日差しも弱まり、空気が乾いて、空が青く澄むころ」です。マスクをしている人、厚手のコートを着ている人が、目立ってきました。スーパーのチラシには「鍋物」の食材のセールが目立ちますし、駅前に焼き芋屋さんが出始めました。風に紅葉した葉が、はらはらと雨のように落ちてきます。とっても、きれいです。みなさまのお住まいのところは、いかがですか。

(ともいき暦 <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>)

15 日は七五三です。旧暦をつかっていたときも、11 月 15 日でした。旧暦で 15 日といえば、月は、ほぼ満月。我が子の健やかな成長を願う大切な日ですから、満月の日にしたのでしょうか。ちなみに新暦では今年は 12 月 13 日になります。昔はずいぶん寒くなってからお参りをしたのでですね。七五三といえば、千歳飴。千歳飴は「千年も長生きしてほしい」という願いをこめて子どもたちにもたせる縁起物です。江戸時代、浅草の飴売り七兵衛が売り歩いたのが始まりとされています。わたしは、千歳飴の袋が好きです。お店によってデザインが違って、「鶴と亀」「松竹梅」「いいお顔をした翁と嫗 (おうな)」などの絵が描かれていて、雰囲気があってとても素敵です。来年は女の子の孫の七歳のお祝いがあります。本人は、「ドレスを着たい」と言っています。ドレスに千歳飴……。うーん。案外、ぴったりかもしれません。

さて、11 月 11 日は「おりがみの日」です。11 月 11 日は、「1」が 4 つあり

ます。それぞれの1を正方形のおりがみの1辺にみたてて、日本折り紙協会が、「おりがみの日」としました。「おりがみの楽しさ、教育的な効果などを多くの人に知ってもらおう」ことを目的にしています。折り紙は古くから伝わる日本文化の一つ。一枚の紙を折るだけで、さまざまな形に変身するのですから、面白いし、まるでマジックのようでもあります。小学生のころ、骨折した友人のためにクラスみんなで、千羽鶴をおったことがあります。鶴の折り方の図を見ると、けっこう難しいのですが、友だちのためにいくつもおったので、指が折り方を覚えてしまいました。鶴といえば、今年広島を訪問したオバマ大統領が、千代紙で折られた鶴のことが話題になりました。その鶴とともに大統領が添えられたメッセージは「私たちは戦争の苦しみを経験しました。ともに、平和をひろめ、核兵器のない世界を追求する勇気を持ちましょう」という内容でした。ちなみに、11月11日は、1918年に第一次世界大戦休戦条約が調印された日で、世界平和記念日でもあります。

立冬のお月さま情報です。8日は上弦の月。14日は満月です。お月さま、見られるといいですね。

みなさま、立冬の季節、健やかに過ごしてください。

すとう あさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和み 雑感彼是

◎秋の深まり。

9月15日(木)十五夜、9月17日(土)満月、10月13日(木)十三夜、10月16日(日)満月の「月に親しむ」時季も過ぎました。

「雪月花」は長い間、日本人のこころの友として生きつづけています。

とりわけ、秋の月は夜空を西方に向かう姿に浄土を願うなど信仰の対象にまで高められました。

忙しい明け暮れを強いられる都会生活者の私たちにも、月に寄せる風流の心はまだまだ残っています。

10月24日(月)は秋気みなぎり、大気清澄の秋日和となりました。菊日和、行楽日和という言葉がぴったりの日です。

秋はどんどん深まっています。

深まりの秋、ジャパネスク。

◎「コスモスの国、日本」

白、淡紅色、深紅のコスモスの花が、澄み切った秋空のもと、風に揺れる様子は日本人の好みに合うせいか、原野にまいて花園にしたり、地方の街道の両脇にコスモスを植え、何キロにもわたって花盛りにしたり、寺の名物として咲かせるところなど、とても多くなってきています。(品種の改良なども積極的に行われているようです。)

コスモスの名はギリシャ語で調和や秩序のことをいいますから、その意味では日本の風土と調和しているのかもしれませんが。

コスモスはメキシコ原産の一年草で、日本への渡来は幕末といわれています。日本の花の中では新参の部類ですが、日本の秋を彩る代表的な花のひとつです。

これも、共に生み出す「ともうみ」のひとつですね。

ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●事務所を移転しました。

11月6日（日）、事務所を移転しました。

新事務所の詳細は以下の通りです。

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-3-3 虎の門南ビル4階—A

電話：03-6459-0264 FAX：03-6459-0284

住所、連絡先など、お手数ですが更新のほど、よろしく申し上げます。

前の事務所からは2～3分のところですので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

●NPO PTPL が展開している3つのフェイスブックをぜひ、ご覧ください。そして、「いいね」ボタンを押してください。また、文章に対するコメントもご遠慮なくお書き下さい。

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山」：<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-3-3 虎の門南ビル4階—A

電話：03-6459-0264 FAX：03-6459-0284 Email：info@ptpl.or.jp